



Book cafe



美味しい本を召し上げれ

美味しい食べものってなぜあんなにも人を惹きつけるんでしょう？
 幸せでほっぺも気持ちもとろけちゃいそうになりますね。
 料理が目の前になくても大丈夫です♥
 美味しい食べものの数々が登場するグルメな本を集めました。
 心が満たされるまでご堪能あれ♪



笑いと感動そしてスパイスも効いた食育&青春小説

『給食のおにいさん』 遠藤彩見



給食調理員として働くことになった宗。子ども嫌いな彼を待っていたのは、保健室登校生や太ってしまった人気子役など問題を抱える生徒ばかり。大人になりきれない料理人は給食で子どもたちを救えるか？

元気のでるエナジードリンク小説

『ランチのアッコちゃん』 袖木麻子



派遣社員の三智子は彼氏にフラれて落ち込み、食欲もなかった。「アッコ女史」こと黒川部長の1週間のランチと手作りのお弁当を交換することになった三智子。彼女のルーティンに従って外でランチをするうちに元気が湧いてくる。

美味しいほっこりミステリ！

『和菓子のアン』 坂木 司



デパ地下の和菓子店「みつ屋」で働き始めた梅本杏子（アンちゃん）は、ちょっぴり（？）太めの18歳。プロフェッショナルだけど個性的すぎる店長や同僚に囲まれる日々の中、歴史と遊び心に満ちた和菓子の奥深い魅力に目覚めていく。

一味変わった青春料理活劇！

『最後の晩ごはん』 榎野道流



定食屋「ばんめし屋」は、夜に閉店し始発が走る頃に閉店する不思議な店。そこで働くことになった五十嵐海里だが、とんでもない客が現れる。幽霊すらも常連客？

夢も恋もケーキが叶える胸きゅん青春ストーリー

『ケーキ王子の名推理』 七月隆文



ケーキが大好きな女子高生・未羽。失恋のかなしみを癒すため訪れた自由が丘のケーキ屋で、パティシエ修行をしている学校一のイケメン王子、颯人に遭遇。これは早くも新しい恋の予感？ いやいや現実にはケーキほどには甘くない

バリスタ切間美星の趣味は.....謎解き

『珈琲店タレーランの事件簿』 岡崎琢磨



理想の珈琲を追い求める青年が、京都の一角にある珈琲店「タレーラン」で運命の出会いを果たす。長年追い求めた理想の珈琲と、魅惑的な女性バリスタ・切間美星だ。美星の聡明な頭脳は、店に持ち込まれる日常の謎を、鮮やかに解き明かしていく。だが美星には、秘められた過去があり一。

泣いて笑って温かい、優しい恋の物語

『僕らのごはんは明日で待ってる』 瀬尾まいこ



兄の死以来、人が死ぬ小説ばかりを読んで過ごす亮太。けれど高校最後の体育祭をきっかけに付き合い始めた小春と過ごすうち、亮太の時間が動きはじめる。毎日一緒に美味しいごはんを食べ、幸せな未来を思い描いた矢先、小春の身に異変が。

ここは、温かな涙が流せるところ——

『カフェかもめ亭』 村山早紀



カフェにくる、いろいろなお客さんが話すお話は、どこまでが本当で、どこからが想像なのかわかりません。すべてが本当のことなのかかもしれません。ファンタジーとリアルの狭間で、でも、「どっちでもいいじゃない」と思えるくらい、やさしい話ばかりです。

絶品料理の数々と極上のミステリ

『タルト・タタンの夢』 近藤史恵



商店街の小さなフレンチ・レストラン、ビストロ・パ・マル。シェフ三舟の料理は、気取らない、本当のフランス料理が好きな客の心と舌をつかむものばかり。そんな彼が、客たちの巻き込まれた事件や不可解な出来事の謎をあざやかに解く。

美食に導かれ70年越しの謎に迫る、感動の傑作ミステリ！

『ラストレシピ』 田中経一



第二次大戦中に天才料理人・直太朗が完成させた究極の料理を蘇らせてほしいと依頼された、絶対味覚=麒麟の舌を持つ佐々木充。彼はそれを“再現”する過程で、そのレシピが恐ろしい陰謀をはらんでいたことに気づく。

みんな夢に向かってがんばってる。だから休みが必要だ

『気まぐれ食堂』 有間 カオル



料理人の実果は、念願の三ツ星レストランで働きはじめた矢先にケガをして失業、恋人にも逃げられてしまう。不運が重なり思いがけなく休みができた彼女は、瀬戸内の小島まで旅行することに。そこで出会ったのは、気まぐれで営業しているという風変わりな食堂。

「あなたを大切にしたい」誰かを思う、優しさがあふれる

『そして、パトンは渡された』 瀬尾まいこ



血の繋がらない親の間をリレーされ、4回も名字が変わった森宮優子。けどいつでも両親を愛し、愛されていた。瀬尾さんの本にはいつも美味しい食べ物の描写があります。読むたびに、食事を大切にするとめぐり合いたいと思います。